

2 / 6

赤口 金

旬のもの 海苔(のり)

海苔は糊に通じ、ねばつく状態が語源で、海水産と淡水産があります。海水産ものの代表が浅草海苔で、江戸時代のはじめ、品川、大森、隅田川近辺でとれた生の海苔をすいて天日で乾かし、製造するようになったところから、浅草海苔というようになりました。淡水産のものは熊本の水前寺公園の池でとれる藻を使った水前寺海苔が有名で、藻を瓦に塗って陰干ししたものです。海苔には多くの成分が含まれていて、海の野菜といわれています。特に良質のたんぱく質、カルシウム、ビタミンA、ビタミンB12など、健康に欠かせない成分を多く含んでいます。

海苔の日

海苔が年貢として指定された大宝律令が施行された日であり、また、このころに海苔生産の最盛期を迎えることから、全国海苔貝類漁業協同組合連合会が2月6日を「海苔の日」に制定しました。海からの贈り物である海苔に対する感謝の気持ちを込めて、毎年全国各地で記念行事が実施されています。

抹茶の日

愛知県の西尾市茶業振興協議会が西尾茶創業120年を記念して、茶釜の「風(2) 炉(6)」の語呂合せから制定。全国の抹茶の約4割を生産している愛知県西尾市とその周辺地域が名産の抹茶をアピールすることを目的としています。

2 / 7

先勝 土

旬のもの 公魚(わかさぎ)

キュウリウオ科で、旬は冬です。背中が黄色みを帯びた淡青色、側面と腹は銀白色、体は細長くスマートでいかにも優しげな美しい姿です。泳いでいるときは半透明です。そして細かいウロコが体全体をおおっています。1〜3月ごろ、湖上に厚く張った氷を丸くり抜いて穴釣りの対象魚になるのがワカサギです。ワカサギは脂肪が少なく、あっさりとした旨味が身上です。天ぷら、フライ、唐揚げ、南蛮漬け、マリネ、つけ焼き、塩焼きなどの料理が楽しめます。

北方領土の日

北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、北方領土返還運動の一層の推進を図るために政府が1981(昭和56)年に制定。日本とロシアとの間で最初に国境の取り決めが行われた日露和親条約が締結された2月7日を記念日としました。

長野の日(オリンピックメモリアルデー)

1998(平成10)年のこの日に長野冬季オリンピック開会式が行われたことを記念して、社団法人日本青年会議所、北陸信越地区長野ブロック協議会が制定。自然との共生を広く世界に呼び掛けた長野オリンピックの精神を永遠に伝え、自然・環境とのかかわりを考える日とされています。